Nishitokyo City
西東京市 議会だより

第 11 号
平成15年5月10日
（2003年）

〒188-8666 西東京市南町5-6-13　0424-64-1311　編集／議会報編集委員会　発行／西東京市議会



# 平成１５年度各会計予算を可決

## 一般会計、特別会計の総額は９５０億8,７３０万円

### 定例会のあらまし

第１回定例会は３月５日から28日まで26日間の会期で開催しました。

市長の施政方針に対する各会派からの代表質問・一般質問は４日間行いました。

今定例会に市長から提出された議案は29件で、「平成15年度西東京市一般会計予算」等13件は予算特別委員会を設置し付託、「西東京市使用料等審議会条例」等14件については各常任委員会に付託して審査を行いました。

その結果、27件を可決、人事案件２件を同意しました。

皆様から提出された請願・陳情は「使い捨てプラスチック容器を減らす努力に関する陳情」等23件で、７件を採択、12件を不採択、４件を継続審査としました。

議員提出議案は２件で、「専決処分事項の指定について」を可決、「患者負担増の凍結・見直しに関する意見書」は否決しました。

### 紙面の紹介

代表質問・一般質問 ……2面～5面
一般会計予算に対する討論 ……6面
予算の概要、常任委員会の主な審査状況 7面
議案の議決結果、請願・陳情の結果、
編集後記 ……8面

### 議会日誌（平成15年1月～3月）

**1月**
22日　事務打ち合わせ会、会派代表者会議
31日　第１回臨時会・本会議、会派代表者会議

**2月**
3日　本会議、会派代表者会議
4日　本会議、会派代表者会議
5日　本会議、会派代表者会議、議会運営委員会、企画総務委員会、文教委員会、厚生委員会、建設環境委員会、議会報編集委員会
12日　議会運営委員会
19日　全員協議会
20日　議会報編集委員会
26日　会派代表者会議、議会運営委員会

**3月**
3日　第１回定例会・本会議（施政方針、議案等上程～付託）、予算特別委員会、議会報編集委員会
4日　本会議（代表質問）、議会運営委員会、会派代表者会議
5日　本会議（代表質問）
6日　本会議（代表質問）
7日　本会議（代表質問・一般質問）
10～11日　予算特別委員会
12日　本会議（委員会審査報告、請願・陳情上程～付託）、議会運営委員会、駅周辺再開発等特別委員会
13日　企画総務委員会、厚生委員会
17日　文教委員会、建設環境委員会
18～20日　予算特別委員会
24～25日　予算特別委員会
28日　本会議（委員会審査報告、議案上程～議決、陳情上程～付託）、議会運営委員会、予算特別委員会

声の議会報をお届けしています。　お知り合いの方でご希望される方がいらっしゃいましたら中央図書館（☎65-0823）へお問い合わせください。

# に対する 一般質問



## 施政方針の概要

**主要な施策**

**1地域の中で支えあう福祉のまち**

・基幹型在宅介護支援センターの設置
・ファミリー・サポート・センターの設立
・病後児保育室の設立
・子ども家庭支援センターの建設について検討
・こどもの発達支援センターの建設
・子育て支援計画の策定
・子育て支援の充実
・健康づくり推進プランの策定
・痴呆性高齢者等グループホームの整備
・福祉のまちづくりの推進
・地域福祉計画の策定
・障害者基本計画の策定
・障害者就労援助事業
・精神障害者地域生活支援事業
・ひばりヶ丘駅・東伏見駅バリアフリー化事業
・成年後見制度等の利用支援事業
・福祉サービス第三者評価実施事業

**2環境にやさしく美しいまち**

・（仮称）合併記念公園の整備
・環境基本計画の策定
・（仮称）リサイクルプラザの建設

**3若者を育てるまち**

・小・中学校の施設整備
・青嵐中学校校舎建てかえ
・西原地区小学校統合事業
・小学校給食の食器改善
・中学校給食の導入について検討
・教育相談機能の充実
・特色ある教育の実現
・生涯学習推進計画の策定
・学校週5日制関係事業
・絵本と子育て事業

**4安全で快適なまち**

・都市計画マスタープランの策定
・都市計画道路の整備
・市道の整備
・コミュニティバスの運行
・ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進
・保谷駅南口地区市街地再開発事業
・緑の基本計画の策定
・緊急物資の充実
・市体育館の建てかえ

**5さまざまな産業が育つまち**

・地域産業の育成
・農業振興計画の策定

**6市民が参加する活力あるまち**

・西東京市誕生3周年記念事業
・特定非営利活動団体（NPO）等との協働及び支援
・総合計画の策定
・地域情報化の推進
・男女平等の推進
・女性センターの整備について検討

## 市長は市民の先頭に立ち 西東京のまちづくりのために 勇気あるチャレンジを！

**自由民主党**

浅野　髙司
酒井　澄
平井　勝
稲垣　裕二
大塚　光男

**基本計画策定と理念について**

**質問**　地方分権下における西東京市の基本計画をどう行うのか。

**市長**　市民が支え合う仕組みと行動の活性化、安らぎの空間形成とネットワーク化、子どもたちのチャレンジ機会の拡充、西東京ブランドの創出など4つのプロジェクトを動かし、市民参加で策定する。

**地域情報化と教育の情報化**

**質問**　地域情報化と教育情報化の取り組みを問う。

**市長**　8月ごろ審議会の答申を受け、地域経済や情報公開、また電子市役所実現に向け推進したい。

**教育長**　情報活用能力育成のため、平成17年度までに全学級でインターネット利用を可能にし、ブロードバンドデジタルコンテンツ実証実験参加の経験を生かす。

**街路整備とまちづくり**

**質問**　調布保谷線を初めとして、都市計画道路整備と周辺の用途地域見直しは急務の課題だが、現状はどうなっているか。

**市長**　都市計画道路の整備率は多摩平均値になるよう今後も推進する。

**部長**　用途地域の見直しは都の建設局と都市計画局の間で検討委員会が設置されると聞いている。市も積極的に要望していく。

**子育て支援**

**質問**　乳幼児医療費や子育てについて、本年度の具体策は。

**市長**　本年度10月から乳幼児医療費所得制限撤廃を3歳未満まで引き上げる。家庭支援センターを開設し、一時保育事業等の充実に努める。

**防災と市民協力**

**質問**　防災への市民協力は不可欠だが、どう考えるか。

**市長**　策定中の「地域防災計画」に地域や事業所の防災対策を位置づけ、消防署など関連組織の連携を強化し、防災に強いコミュニティづくりを目指す。

**緑化対策**

**質問**　地球温暖化が心配される中、市の緑化対策を問う。

**市長**　苗木配布や生け垣保存、樹林保存などに努め、屋上緑化やグリーンバンク制度を研究していく。

**要望**　西東京を緑と花の街のテーマパークにし、10周年ぐらいには西東京が緑と花でいっぱいということを要望する。

**安心安全条例**

**質問**　市内でもピッキングや窃盗犯罪が多発しているが行政としての対応を問う。

**市長**　行政としても防止への努力が必要だ。生活安全まちづくりに関する市民懇談会を立ち上げる。

**部長**　市民懇談会の提言をもとに16年3月議会へ安心安全条例の提案をしたい。

**2庁舎体制**

**質問**　2庁舎体制には問題も出ていると思うが、新庁舎の必要性について問う。

**市長**　西東京市全体の大きな問題なので、市民や議会の議論の高まりの中で今後慎重に検討する課題だ。

**はなバスの路線**

**質問**　田3・4・9開通に伴う「はなバス」の新ルート開設を考えているか。

**市長**　ひばりヶ丘駅から保谷庁舎への要望もあり、検討していく。

**体育館建設**

**質問**　体育館はどのような規模で検討しているのか。

**市長**　アリーナ、武道場、小体育館を中心に、スポーツ以外の活動も可能な施設を考えている。

**商工振興**

**質問**　商店街振興策として、商店街の連合会設置を。

**部長**　商店街懇談会を設置するとともに、連合会設置に向けて協議していく。

**分団詰所建てかえ**

**質問**　第3分団詰所は老朽化が著しく、危険だ。

**市長**　分団詰所建てかえは総合計画に位置づけ、堅急なものから対応していく。

**中学部活動**

**質問**　部活を外部講師で指導すべきではないか。

**教育長**　団体競技参加は顧問の教師配置が条件であり、外部講師では対応できない。



消防団田無第3分団詰所

**○スクールピア**
不登校児童・生徒に対する訪問相談員

**○エコスクール**
環境を考慮した学校施設

**○インクルージョン教育（包括教育）**
子どもは一人一人が違うのが当たり前であることを前提として、一人一人の特別なニーズに応じた教育援助を行う考え方

## 用語の解説



**○プレイパーク**
特に禁止事項もなく、プレイリーダーと呼ばれる大人のもとで、自分の責任で自由に遊ぶ公園・広場

## 再開発等公共事業について 市長の見解を問う

**無所属**

**土井　節子**

**財政状況を踏まえて今後の市政運営を**

**質問**　合併の目的は行財政体質の強化を図り、自立自治体を目指すことであった。しかし、今予算では、地方交付税等の依存財源が約66億円となり、依存財源比率が過去最高の11・9％となっている。今年は総合計画策定の年だが、市長は今後の市政運営をどう考えているか。

**答弁**　行革の推進、内部努力、自主財源の確保、スクラップ・アンド・ビルドに努める。

**なぜ新庁舎建設なのか**

**質問**　合併協議の中で、新庁舎の建設はしないとし、広く市民の皆さんにもお知らせして、それを前提に市民意向調査を実施した。当面新庁舎は建てないというのは市民との約束事だ。施政方針では「総合計画の中で2庁舎問題に触れる」とあるが、庁舎建設を計画に入れるのか。

**答弁**　2庁舎を前提に、将来の課題として検討する。

**ひばりヶ駅南口再開発**

**質問**　ひばりヶ丘駅周辺整備については、新市建設計画では調査費5億円余の計上であったが、事業費103～132億円の南口再開発基本構想3案ができている。駅南口については5千㎡の公共施設問題を解決して、再開発を実施するなら、土地の9割を持つ公団の施行とすべきだと考えるが、市長の見解は。

**答弁**　公共施設5千㎡を公団と協議中で、公団施行を求める。

**北口再開発**

**質問**　ひばりヶ丘駅北口についても再開発と街路事業整備の2案の整備構想が出ているが、市長はどうする方針なのか。今予算では地域住民アンケート実施となっているが、住民の意向を尊重して慎重に対応すべきではないか。

**答弁**　住民意見を踏まえて種々な選択肢を検討する。

**住基ネットについて**

**意見**　住基ネットは、全国民に番号をつけて、国が一元管理するものであり、住民情報保護の点からも慎重に対処すべきだ。

**質問**　高齢者見守りネットワークの進捗状況と今後の予定について

**質問**　学校温水シャワー設置計画について



# 市長の施政方針に
# 代表質問・一

## 市民の暮らしが大変な時だからこそ 福祉・教育・暮らし応援を 市政の主役・柱に

**日本共産党西東京市議団**

高梨　功
大川真理子
保谷清雄
倉根康一郎
安斉慎
葉原時美

**質問**　不良債権の早期処理と称し、貸しはがしや貸し渋り、倒産と失業を生み出し、国民には医療保険の改悪、所得税増税など4兆円余の負担増を押しつける小泉政権によって、市民の暮らしが苦しくなっている。こうしたときだからこそ、不要不急の事業を見直していくことが必要だ。

日本共産党市議団のアンケートに「駅前開発等にお金を使うのなら負担をもっと安くしてほしい」という声が寄せられている。市民の暮らしを守ることが市政の一番の仕事と考えるが。

**市長**　厳しい行財政運営を強いられている。市民に負担増を強いるな

**質問**　「行財政改革」と称して、保育料の引き上げなど市民負担を強いるな。

**市長**　最低限度の負担はお願いしたい。

**質問**　国民健康保険料の負担は耐えがたき状況にある。市民の暮らし応援の一助として、保険料の引き下げを提案する。

**市長**　（答弁なし）

**合併記念公園の整備工事は凍結を**

**質問**　整備工事、13億円余は不急の事業であり凍結すべきだ。そのお金を福祉・教育に回せ。

**市長**　その認識はない。

**質問**　6億円余をかけるというリサイクルプラザの建設は不要。中止を提案する。

**市長**　啓発と活動の拠点として整備する。

**質問**　はなバスが通行できる「生活道路整備計画」を持つべきだ。

柳沢公団通りルート及び東伏見乗り換え問題を検討したか。

**都市整備部長**　生活道路整備計画を策定していく。その中で柳沢公団通り問題も検討していく。東伏見駅乗り換えについては、直通便で改善を検討する。

**まちづくり条例等が必要**

**質問**　中高層マンションが林立している。市のまちづくりの観点からまちづくり条例、景観条例等が必要だ。

**都市整備部長**　検討する。

**質問**　36m幅巨大道路と環境について、市議会は陳情を採択し、都に意見書を送付した。市長は環境を守るために都に働きかけたか。

**市長**　環境が事前調査と差異が生じたときは適正な手続をしていく。

**障害者福祉の後退はあってはならない**

**質問**　新たな制度導入・支援費制度で現行サービスを後退させてはならない。必要な助成・補助が必要。

**市長**　現行サービスを基準に、客観的に決定している。

**介護保険料引き上げ中止を**

**質問**　介護保険財政の矛盾は国に責任がある。

日本共産党は国庫負担を当面、現行25%から30%に引き上げることを要求している。そうすれば、介護保険料の値上げは必要ない。

基準額で360円、総額1億6千万円余の負担増は中止を。

**市長**　介護保険運営協議会の答申で改定した。

**特別養護老人ホーム増設を**

**質問**　445人の待機者、特養ホームの増設は緊急の課題。国・都に働きかけ、増設が必要だ。

**市長**　増設は考えていない。

**30人学級の実現を**

**質問**　30人学級の実現は子どもたち、保護者の願いだ。小学校低学年からでも実施すべきだ。

**教育長**　市単独で実施するのは難しい。

**質問**　9月議会で全会一致で採択された、障害児が通学する際の介助員制度を実施せよ。

**教育長**　障害児教育検討会で検討している。

**子育て支援公立保育園の増設を**

**質問**　待機児が281名もいる。認証保育は保育料が高い、狭いなどの問題がある。公立保育園の増設が必要だ。

**市長**　認証保育園・認可外保育室で解消に努める。

**質問**　商工業振興策で商店街診断、建設関連5%助成、魅力ある個人商店づくり等の施策が必要だ。

**市長**　懇談会で検討する。

**保谷駅南口再開発は凍結を**

**質問**　保留床処分の見通しもなく、地権者からも中止の要望も出ている。

**都市整備部長**　権利者の意向把握に努めている。

**東伏見駅周辺に公民館・図書館建設を**

**質問**　市民の文化・学習活動の向上のため、公民館・図書館が空白になっている東伏見駅周辺に必要だ。

**教育長**　東伏見駅周辺という限定した計画はない。



園庭で遊ぶ子どもたち（ひがし保育園）

## 総合計画の策定では 政策を実現する期間・財源及びプロセスを明確に！

**民主党西東京**

二木孝之
山崎英昭
桐山ひとみ
蔵野雅章
石毛茂

**質問**　総合計画の策定時期に合わせ、西東京市の市民憲章を制定するが、市民憲章の位置づけをどのように考えているのか。

**市長**　市民憲章に盛り込む思いなどは、総合計画の基本構想に込められた理念を、市民とともに実現していけるものにしたい。

**意見**　スローガンとしての表明ではなく、市民と行政の行動目標及び規範として大きな意義を持たせた憲章にしていただきたい。

**質問**　下水道の統一料金は、料金の安い田無地区に合わせることになった。都水道局電算システムの変更期間（6カ月）により、統一は10月1日からとなるが、平成15年4月から統一料金とするのが市民との約束だったのではないか。

**市長**　下水道審議会等のスケジュールのずれ等があり、半年おくれのスタートになることに対してはおわびを申し上げたい。

**質問**　行財政改革推進委員会の答申には公共施設検討委員会の設置や、統一した新庁舎の建設構想について示されている。新庁舎の方向づけが示されなければ、結果として公共施設の適正配置や総合計画に大きな影響が出るのは必至と考えられる。新庁舎建設構想について明確に示せ。

**市長**　2庁舎体制による不便等の弊害が出ているのは事実である。現在の両庁舎の耐用年数等も勘案し、将来的には1庁舎、新庁舎建設が十分想像される。議員、市民の皆様のご協力をいただく中で検討していく。

**質問**　絵本と子育て事業と銘打ち、3～4カ月児健康診査の際に絵本をプレゼントすることが示された。絵本の現物配布ではなく、絵本館開設へと政策変更をしないか。東伏見駅南口の、俗に言う早稲田プール跡地へ開設するよう提案する。

**教育長**　絵本を配布するだけということではなく、絵本を通した子育ての支援ということで、読み聞かせの実演をしたり、それぞれの年齢に合ったお薦めの絵本リストも配布をする。

図書館が分室を含め7館あり、児童コーナーがそれぞれの図書館にあるということで理解をいただきたい。

**質問**　田3・4・9号線の開通めどはいつごろか。

**都市整備部長**　信号機の設置等もあり、10月ごろの供用開始と考えている。

**意見**　田3・4・9号線沿いには公衆浴場がある。保3・4・13号線の整備に伴い、東町の公衆浴場が閉鎖されることも踏まえ、早急に新ルートのコミュニティバスが運行されるよう準備を進めていただきたい。

**質問**　緊急時にも対応可能な、地域の小児医療体制の充実を検討しているか。

**保健福祉部長**　医師会の協力を得て、現在の中町分庁舎に休日診療所を移転し、固定診療所と位置づけたい。その中で夜間の救急体制も可能なのか検討していく。

輪番制の病院に保谷厚生病院を1つ加え、従前同様に輪番制の休日診療所体制も図っていきたい。

**質問**　用地が決まらなければ基本計画、基本設計はできないが、（仮称）こどもの総合支援センターの建設用地はどこに確保したのか。

**市長**　適当地を物色しているが、今は保谷町の公有地を考えている。

**児童青少年部長**　この事業は、現計画を実効性のあるものにするため15年度に取り組む。市長が示した土地も候補地の1つとして検討。

**質問**　東京都では、10月からディーゼル車への新たな排ガス規制がスタートする。新基準に適合する車種への買いかえ等に対する助成制度を、都の補助に上乗せする形で導入しないか。

**市民生活部長**　事業融資あっせん事業や、不況対策の融資あっせん事業を活用し、対応を図る。

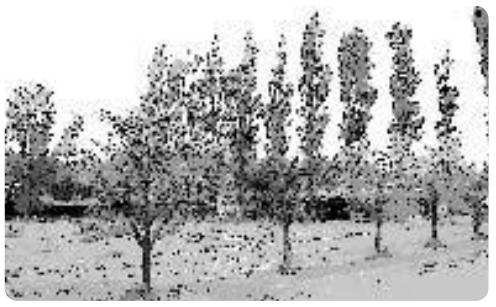
**質問**　首長多選自粛条例案が杉並区などで審議されている。市長の見解を示せ。

**市長**　選挙制度にまさるものはなく、多選の自粛は首長自身が判断すべきこと。



中町分庁舎

# 方針に対する
# 一般質問



## 西東京市・飛躍の3年目！
## 新しい総合計画の策定で、未来思考のまちづくりを！
### 西東京市議会公明党

佐々木順一　中田恵美子　小幡勝巳　岩越笙子　衣袋一夫　新井五郎　鈴木宏一

本年度は、飛躍の3年目を迎えている。公明党は市議選で、7人が全員当選し、保谷高範市長とともに、庶民の目線を原点に、活力あるまちづくりに取り組む。

**質問**「総合計画」は、市の将来像を明示する重要な計画である。未来思考の観点で、ダイナミックな計画を策定せよ。①市財政の見通しについて②新庁舎建設構想について見解を示せ。

**市長**①一般財源の大幅な増収は期待できない。行財政改革の推進で、行財政の体質のスリム化と、財源の効率的・計画的な活用を図る②2庁舎体制のコスト増と市民の窓口問題の抜本的解決策の是非を含めて検討。ひばりヶ丘駅北口まちづくり整備事業の早期実現を

**質問**ひばりヶ丘駅北口のまちづくりは、地域経済活性化の大きな可能性を秘めており、市街地整備事業に位置づけ推進を図れ。

**市長**住民アンケートを実施して北口構想を練り、関連する都市計画道路の整備を視野に入れ、駅北口の整備を進めていく。

**質問**ひばりが丘団地の建てかえや、団地周辺で民間大型マンションが続々と建設されて、人口が約1万6千人急増する。①学校・ごみ・防災等の行政需要の対応②建設工事中の住民被害の対策を示せ。

**部長**①今後公団と協議し、公益的施設の整備を図る②住民の立場で解決を図る。

**質問**「はなバス」事業の充実を

**質問**合併効果事業として市民の高い評価を得ている。①事業計画推進の財政負担②第4ルートを西原町への延伸と時間延長を図れ。



青嵐中学校

**市長**①一定の財政負担を考慮し、市民要望にこたえたい②運用の中で検討する。

**質問**乳幼児を抱えた母親の不安に①都立清瀬小児病院の存続交渉②地域の緊急時小児医療対策を図れ

**市長**①市長会で異議を申し入れている②休日及び準夜間の小児科専門体制を医師会と調整している。

**質問**医療無料化が3歳未満児に

**質問**乳幼児医療費助成制度の所得制限撤廃を3歳未満児まで拡充したことを高く評価する。今後、未就学児までの拡充を図れ。

**市長**財政状況が許せば、未就学児まで拡大したい。

**質問**高齢者見守りネットワーク事業の本格化を図れ。

**市長**小学校区単位でネットワークを構築する。

**質問**障害児（養護学校）の卒業後の対策を図れ。

**部長**知的授産所の建設を総合計画の中で検討したい。

**青嵐中新校舎建てかえ問題**

**質問**①青嵐中学校校舎建てかえのコンセプト②建設工事の16～18年度プレハブ校舎での対応に冷暖房・体育授業などの施設や教育環境に万全の配慮を図れ。

**教育長**①多様な学習活動の教室空間、バリアフリー化等を図り、地域とともに学ぶ場、地域に開放された施設としたい②エアコンを完備し、快適な教育環境の万全な確保を図りたい。

**教育環境の改善と充実を**

**質問**学校に①扇風機の設置②屋上緑化・植樹を図れ。

**教育長**①3カ年計画で全教室に設置する②校舎の大規模改修時に実現したい。

**中学校給食の全校実施を**

**質問**①試行的に実施された学校の評価と課題②全校実施の時期を示せ。

**教育長**①当日注文が便利・家庭的な献立が好評で残菜がほとんどない。チケットの採用、価格等が課題②2学期を目標に実施する。

**不登校児童対策の充実を**

**質問**不登校の子どもたちを出さないために、子どもの『心の叫び』を早く察知し、聞いてあげる小学校のスクールピアの派遣人員の増員と派遣時間の拡充を図れ。

**教育長**学校と教育相談課を中心に取り組みを検討する。

**質問**子育てブックスタート事業の実施を図れ。

**教育長**6月ごろ3～4カ月健診で実施したい。

**青少年センターの建設を**

**質問**市では、中高生向けの施設がない。青少年の意見を聞き、施設を建設せよ。

**市長**総合計画に反映する。

**質問**事業決定した都市計画道路の沿道を、完成前に用途変更の実施を図れ。

**市長**東京都と交渉する。

**栄町の公園予定地が競売に**

**質問**栄町の住民が強く要望した「遊水池機能の白子川親水公園」用地の国有地が競売された。市の怠慢である。今後の溶水対策に対する見解を示せ。

**部長**都市計画道路に貯留管を敷設して解消したい。

**市民生活安全条例の策定を**

**質問**武蔵野市等が制定している市民生活安全条例の早期策定を図れ。

**市長**16年3月に条例化を。

**質問**富士町地域に複合コミュニティーの建設を図れ。

**市長**可能な限り検討する。

## 市民力、地域力で、安心・共生・コミュニティ豊かな街
### 生活者ネットワーク

渡辺嘉津子　保谷七緒美　森下典子

**総合計画について**

**質問**合併効果を生かすため、公共施設適正配置計画を総合計画に生かせ。

**答弁**総合計画や個別計画と整合を図り、配置計画を策定する。

**要望**先に公共施設適正配置計画を作成し、計画的に公共施設の有効活用を進めよ。

**質問**コミュニティの豊かな地域は問題解決能力が高く安心な街になる。コミュニティ政策を計画の中の大きい柱に位置づけよ。

**答弁**協働の概念の中に入れている。

**質問**本市は文化政策の取り組みがおくれている。総合計画に位置づけよ

**答弁**位置づけていく。

**新庁舎問題は慎重に**

**質問**市長は2庁舎問題解決のため新庁舎の検討を総合計画に位置づける考えだが、合併協議事項の「当面新庁舎は建設しない」を守れ。

**答弁**合併協議の決定は変わらないが、庁内で慎重に検討する。

**質問**2庁舎体制の不都合、新庁舎の建設費、維持費等を市民に明らかにし、市民意見を聞け。

**答弁**それらの指摘も含めた基礎調査をし、整理がついたら議会に報告。市民意見の聴取はその段階で協議。

**住基ネットの意向調査を**

**質問**ネットへの接続の判断は自治体で決められる。個人情報漏えいを危惧する市民がいる中で、市民意向調査を求める。また多額の税負担から費用対効果を示せ。

**答弁**今は考えていない。

**質問**西東京市の外に出た漏えいの責任はどこになるか。

**答弁**都道府県の管理だが、事案の事象により判断。

**リサイクルプラザについて**

**質問**啓発・学習の拠点なら消費者センターで十分。プラスチックのストックヤードや生ごみ堆肥化のモデルとしての循環の拠点にせよ。

**答弁**用途地域変更が必要なので難しい。機能面については市民懇談会を開催し市民意見を聞き、検討する。

**プレイパークの実現を**

**質問**従来の公園で禁じられている、木登りやいかだ遊び等の冒険ができるプレイパークの実現を目指す市民グループが活動している。子どもの居場所・遊び場として必要だ。実現の展望は。

**答弁**子育て支援計画を踏まえながら検討していく。

**教育の市民参加**

**質問**教育長の考える市民参加は、協働の関係で進めるものか、また障害者など当事者参加の視点を持つか。

**答弁**今年度の教育目標に「市民の教育参加」とある。学校運営協議会、PTA等が学校で先生方と取り組むこと、地域教育協力者などが本市の市民参加だ。

**要望**市民参加は協働の関係で進めよ。学校運営協議会の市民参加評価を行え。

**質問**青嵐中建てかえは生徒、保護者、住民の意見反映を。またエコスクール化や市民利用可能な厨房の検討は行っているか。

**答弁**基本設計ができて生徒、市民の意見を聞いて検討。

- 西原二小跡地利用
- 東伏見の図書館設置を
- はなバスルートの新設
- NPO等市民団体との協働について
- 駅のバリアフリー化は市民説明会を実施し進めよ
- 食品安全委員会の設置



公園で遊ぶ子どもたち

## 財政運営の健全化を図り、合併効果を示せ
### 市民クラブ

相馬和弘　猪野滋

かけている。

**質問**本年度は市税が大幅に落ち込み、今後も右肩下がりの税収になると思われる。財政見通しについて問う。また、税外収入、課税自主権について調査・研究ヤレンジをする。

**質問**住民基本台帳カードで市の独自サービスは？問題点は何か。地域情報化は重点事業の一つだが、IT化のメリット、市民にとっての利便性が見えてこない。

**質問**2庁舎体制で市民より、わかりにくい、不便であるとの苦情が寄せられる。行革大綱での窓口サービス改善をどう取り組むのか。

**答弁**利便性の向上に努める。行革は決断とスピード

針が国から示された後、対



# 市長の施政方針に対する代表質問

## 市長の政治責任は重い
## 総合計画策定は市民の声を生かせ
### 自由民主党西東京市議団

遠藤源太郎
小林たつや
鈴木久幸
海老沢進
中山寛子
保谷育彦

市議会も新たに改選され、新市が誕生して3年目のスタートである。

合併後この2年間の経験と成果、多くの諸課題を踏まえ、地方分権の時代、また厳しい社会情勢のもと、西東京18万市民に具体的な合併効果を示し、的確に市民ニーズにこたえることが求められている。

市長は合併先進市としてのリーダーシップを発揮し、市政運営に最大限の努力をされることを望む。

**質問** 合併後の成果と到達点、課題について問う。市民の側からは「合併してよかった」とする実感はまだ遠いのではないか。

**市長** さまざまな合併の成果を今後PRしていきたい。

**質問** 総合計画策定に当たり、多くの個別計画を同時に進めている。9月の計画策定までに体系的な取りまとめは可能なのか。

**答弁** 総合計画の下に約20の計画を同時スタートしているが、綿密に相互調整をしているか。

**答弁** 市税の増収は期待できない。行財政改革と徴収率の向上に努める。

**質問** 行政評価システムについて部内でどう検討してきたか。都は行政評価、政策評価、費用対効果を積極的に取り入れている。

**答弁** 15年度は試行的なチを促進し、滋水を解消せよ。

**答弁** 都と連携して進める。雨水利用は総合計画で実施。

**質問** 3歳未満児まで医療費無料化を実現するが、都市間格差の見解を問う。

**答弁** 引き続き努力していく。

**質問** 子ども家庭支援センターは、身近な地域に存在させ利便性を図るべきだ。

**答弁** 子育て支援の重要な施策と考えている。将来は(仮称)子育て支援センターに統合したい。

**質問** 絵本と子育て事業を実現するが、絵本をプレゼントしたら、そのフォローが大切だ。

**答弁** 子育ての一側面をサポートする事業としたい。

**質問** 高齢者見守りネットワーク事業では自治会、町内会を育成し連携せよ。

**答弁** 地域の主体性を尊重しながら協力を求めたい。

**質問** 介護保険導入とともに各種施設の待機者が極端にふえた。対策を構じよ。

**答弁** 多様な高齢者対策の一環と考えているが、在宅サービスにウエートを置く。

**質問** 環境問題で地域のリーダー的役割を果たすというがどうするのか。

**答弁** 行政が地域の模範となる取り組みを進めることだ。

**質問** 犯罪から市民を守る施策は。市政の危機管理は万全か。タコ公園付近の交番は。救急車は。老朽化した3分団詰所建てかえは。

**答弁** 生活安全の市民懇談会を立ち上げる。近々移動交番が配置される。3分団詰所は年次計画で早急に。

**質問** 学校5日制は子どもたちにゆとりをもたらすことを趣旨としたが実態は。

**答弁** 親には不評のようだが子どもたちは喜んでいる。

**質問** 不登校を初め学級崩壊、学校不適応、いじめなどの実態と取り組みは。

**答弁** 不登校が多い。とにかく学校とのつながりを持つようにしている。

**質問** 3カ年計画で教室に扇風機を設置するというが、エアコンの導入は。

**答弁** エアコンは補助制度がないと無理。

**質問** 男女参画計画の策定には、一部の過激フェミニストの主張が盛り込まれ、問題となっている自治体がある。本市の「エガール」



向台小学校

**答弁** カードの市独自利用については検討部会で慎重に検討する。地域情報化について審議会で検討し、計画を策定する。

**質問** 合併後のまちづくりを進める上で、建築確認事務を東京都から市に移管する考えはないか。

**答弁** 積極的に検討する。

を重視して取り組む。

**質問** ごみ出しが困難なひとり暮らしの高齢者を対象に、個別収集をするふれあい収集に取り組めないか。

**答弁** 新しい収集体制のもとで実施していきたい。

**質問** 次世代の育成支援対策推進法について問う。

**答弁** 国会を通過し行動指

も一面的な部分がある。市長の見解は。

**答弁** 種々の意見があり一つの時代の流れでもある。

**質問** 商店街の活性化、商工会の合併支援、魅力ある都市農業の推進など、市内の産業振興に力を入れよ。

**答弁** 長期的視野に立った振興策を検討している。両商工会の合併は強力に支援。

**質問** 行政のカタカナ言葉の改善、窓口業務の不便さ解消は身近にある。2つの庁舎を最大限に生かすことだ。将来はともかく、莫大な費用がかかる新庁舎建設を今日指すべきではない。

**答弁** 15年度中に文書事務手引きをつくる。窓口の不便さ解消には、所管の垣根を越えて取り扱うワンストップ窓口の導入を考えている。新庁舎は将来の課題であり市民合意が必要と思う。

応していきたい。

**質問** 中学校給食について、外注方式は利用度が低いがどう評価しているか。

**答弁** 当初、想定した程度の利用者である。

## 厳しい財政環境の中、新市建設計画は延伸せよ！
### 無所属　森輝雄

**質問** 新市建設計画は経済成長率1%と市税収入の増加を見込んでつくられた。合併特例債で建設費や初期費用は出せても3割の自己負担と維持管理費、事業費はどこから捻出するのか。

**市長** 指摘はわかるが、市民の期待がある。心配の余りスピードを緩めることは不可能。

**意見** 右肩下がりの財政状況の中ではやっていけないと指摘する。

**質問** 支援費制度が始まるが、在宅障害者への支援、全身性障害者への介護ヘルパーはこれまでどおりの水準を維持するのか。

**市長** 措置制度から契約制度に変わるが、差があってはいけない。

**保健福祉部長** この制度で国は280億円14・5%予算を増額した。現行サービスを基本としながら障害者の特性に応じて対応したい。

**質問** 補助金の見直しはどこまで進んでいるのか。

**市長** 15年度予算で補助金17事業、負担金50事業を見直し1千400万円削減する。

**質問** 住基ネットに接続しないのは違法と市長は答弁してきたが、条例では切断できることになる。切断が違法でない根拠は何か。

**市長** システムは完璧に近い状態で実行されている。個人情報保護のため、諸規定の堅持、向上を図る。

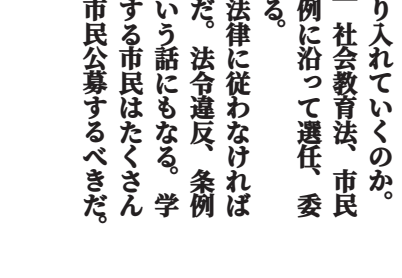
**総務部長** 法に基づく接続だが、総務省告示で緊急時の体制として、システムの全部または一部の停止を定めることになっている。

**質問** 国立市が切断根拠にした住基法36条の2が根拠ではないのか。

**総務部長** 法的には広い意味でその範疇に入る。

**質問** 住基カードの製造コストは幾らか、販売価格との差額はどうするのか。

**市民生活部長** コストは1千200円、差額は特別交付税措置になる。



保谷公民館

**質問** 国の補助は続くのか。

**市民生活部長** わからない。

**質問** 公民館運営審議会委員、社会教育委員は市民公募を取り入れていくのか。

**教育長** 社会教育法、市民参加条例に沿って選任、委嘱をする。

**意見** 法律に従わなければ大問題だ。法令違反、条例違反という話にもなる。学識を有する市民はたくさんいる。市民公募するべきだ。

# 予算特別委員会の審査概要

3月3日の本会議において、予算特別委員会を設置し、平成14年度補正予算は一般会計予算ほか特別会計予算4件が、平成15年度当初予算は一般会計予算ほか特別会計予算7件の計13件を付託しました。

本委員会は、今定例会から正副議長を除く34人の議員で構成することとなり、委員長に二木孝之議員、副委員長に猪野滋議員を選任しました。

本委員会による平成14年度の各会計補正予算の審査は、3月10～11日の2日間行い、一般会計補正予算は賛成多数で、その他の特別会計補正予算は全会一致でそれぞれ可決しました。

また、平成15年度の当初予算の審査は、同月18～25日までの平日5日間行い、一般会計予算、国民健康保険特別会計予算及び介護保険特別会計予算は賛成多数で、その他の特別会計予算は全会一致でそれぞれ可決しました。


田無庁舎に新設されたエスカレーター

## 一般会計予算に対する討論

### 反　対
**教育・福祉切り捨て開発偏重予算に反対**
日本共産党西東京市議団　保谷　清子

乳幼児医療費無料化を3歳未満児まで所得制限をなくす、下水道使用料を低い田無地域の料金体系に合わせる、ひばりヶ丘駅・東伏見駅のエレベーター・エスカレーター設置など、市民要求にこたえたものもある。しかし、①合併記念公園、保谷駅南口再開発事業、リサイクルプラザの建設は、不況で暮らしが厳しい中では凍結・見直しをすべきだ。②介護保険の利用者負担軽減と東京都の老人福祉手当中止について、市独自の予算措置をしないなど、福祉に冷たい。③企業の参入する認証保育所は、保育料が高い、施設が狭いなどの問題があり、市の保育園を増設すべきだ。④中学校給食は、学校給食法に基づく中学校給食を検討すべきだ。⑤公民館の統一は、各館独立館方式に戻すべきだ。⑥合併3周年記念事業に総額4千万円もかけることは、今の時期に必要ない。

以上の理由により反対をする。

### 反　対
**厳しい財政状況　組織力の強化を！**
民主党西東京　桐山ひとみ

「合併バブル」で喜んではいけない！依然厳しい財政状況である。自主財源の市税、利子割交付金の大幅な減額、地方交付税や臨時財政対策債等の大幅な増額により依存財源に頼る状況は変わらず、財政構造の硬直化は続いている。合併当初の財政力の強化はうそなのか。評価する主な点は、10月より3歳未満の乳幼児医療費助成制度の無料化、下水道使用料を低い旧田無市料金に統一、障がい者の就労支援事業等である。しかしながら、厳しい経済状況の中、合併3周年記念各種事業（行政主導型）を計画していること、はなバスのルート拡大では、限度額・財源目標を定めず無策的なこと、普通学級に通う障がい児介助員配置の予算措置がされないこと、都市整備関連事業においては、予算書の欠落を初め組織の緩みが目立つ。特に用途地域については、補助職員のかかわる土地であることが明らかになった。市民感情論からは到底納得できない！

### 反　対
**負担とリスクの先送り予算に反対**
無所属　森　輝雄

国の財政状況が好転する兆しを見せない中で、西東京市は国への財政依存を強めている。中でも地方交付税本体より国保証の借金、臨時財政対策債への依存度を高め、負担を先送りしている。15年度で廃止される44億円にも上っており、もし合併反対のデマ宣伝に流されて合併が実現していなければ、日々の厳しい生活にさらに44億にも上る市民サービス事業の切り捨てが直撃していたことは明白であり、「合併は市民いじめ」等という無定見きわまりない宣伝ビラこそ、市民いじめそのものであると断ぜざるを得ません。

最後に、今後に備え、基金の積み増しと民間委託等、行革の前倒し実施を強く要望し、本予算を市民待望の予算と高く評価し、賛成討論といたします。

### 賛　成
**大きな合併財源で福祉重点予算を実現**
自由民主党　酒井　澄

本年度予算は新市建設事業の継続と高齢者・子育て支援事業や教育・医療環境事業等の一層の充実など、市民生活改善へ向けての福祉重点型予算となっています。また、西東京市誕生3周年17事業の実施はサッカー、野球、商店街記念事業支援も含め、子どもから大人まで幅広い市民の参加が期待できる時宜を得た事業です。

さらに、本予算への合併に伴う財源の算入総額は実に44億円にも上っており、もし合併反対のデマ宣伝に流されて合併が実現していなければ、日々の厳しい生活にさらに44億にも上る市民サービス事業の切り捨てが直撃していたことは明白であり、「合併は市民いじめ」等という無定見きわまりない宣伝ビラこそ、市民いじめそのものであると断ぜざるを得ません。

最後に、今後に備え、基金の積み増しと民間委託等、行革の前倒し実施を強く要望し、本予算を市民待望の予算と高く評価し、賛成討論といたします。

### 賛　成
**乳幼児医療費無料化3歳未満児まで拡充**
西東京市議会公明党　衣袋　一夫

本予算は歳入歳出それぞれ555億9千300万円であり、我が国の低迷する厳しい社会経済情勢を反映し、前年度比7.1％の減と、歳入構造は極めて厳しい状況である。しかし、国・都補助金や合併特例債をもとに効率的な政策の選択を行い、行財政改革の視点をゆるがせにせず、新市建設計画の着実な実行並びに目下必要とされる各種施策の展開等を図ったことは十分評価するものである。

本年度は、新市の骨格となる基本構想・基本計画の策定、行政評価制度の試行等、行政執行の基本となる重要な施策関連経費が盛り込まれている。また、西東京市誕生3周年記念事業も、新市の一体感の醸成のために適切な執行を期待する。

さらには、新規事業として「障害者就業援助」「高齢者見守りネットワーク」「3歳児未満の乳幼児医療費の無料化」等も盛り込まれ、より魅力あふれるまちづくりを期待するものである。

### 賛　成
**行政評価、政策評価の取り組みを**
市民クラブ　相馬　和弘

合併3年目のスタートの予算である。市税収入が大きく落ち込む中、新市建設計画の適切な事業執行、合併に伴う行財政改革の推進、市民ニーズを的確にとらえ、中・長期的な財政計画の見通しが必要である。

15年度は駅のバリアフリー化事業、合併記念公園の整備、痴呆性高齢者グループホームの整備、ISO14001の認証取得など、教育・福祉・都市基盤整備・環境施策など適切に事業化されており賛成する。

課題として、本予算は臨時財政対策債の増加に見られるように、依存的体質が強くなっている。今後、より一層の自主財源の確保と行財政改革の努力を求める。

また、総合計画の策定に当たり、事業の行政評価、政策評価、費用対効果について十分に分析を図り、効果的な行政運営に努めることを強く提言する。

なお、各種3周年記念イベントや中学校給食など、委員会での意見・提言については真摯に受けとめよ。

### 賛　成
**市民一体化へ向け適正効率な予算執行を**
自由民主党西東京市議団　海老沢　進

平成15年度一般会計予算は総額555億9千万円で、伸び率はマイナス7.1％、市税も3年連続で前年度を下回っている。

合併して3年目、こうした厳しい財政状況の中でも、市は一定の行政水準を維持しつつ、なお新市の計画事業を推進していくことが求められている。

「はなバス」は利用者累計50万人以上となり好評だが、運営費の増嵩・ルート見直し等が今後の課題。

合併記念公園は工事開始で17年度完成が期待される。ひばりヶ丘駅周辺、保谷駅南口再開発事業は関係者と協議し慎重な事業推進を。各駅エレベーター等設置は、2駅で着手され評価する。

けやき小の完成、青嵐中建てかえ等、教育面の充実も図られ、また福祉施策も徐々に充実されている。しかし合併3周年記念イベント約4千万円は、この時期に必要なく再考すべきだ。

多様な市民ニーズにいかに対応すべきか、行政の政策執行能力が問われている。

### 賛　成
**市民との協働の前進に期待して賛成**
生活者ネットワーク　森下　典子

経済成長を前提とせず、国からの税財源の移譲と、NPOなど地域の多様な資源の活用で、生活保障と教育、環境保全を優先した公共サービスの充実を図るべき。市長の表明する「時代の扉を開く勇気あるチャレンジ」とは何を指しているのかわかりがたい予算だが、福祉のまちづくり条例制定、入札監視委員会設置、駅のバリアフリーのほか市民との協働施策を一歩進めること、子どもの施設の揮発性化学物質調査、子育て支援施策の前進、ジョブコーチなど障がい者施策の取り組み、ひばりヶ丘駅北口の住民意向調査等を評価する。

この借金のかわりの財源は全く提示されていない。

今や、将来世代が受容可能な負担、リスクを考えた財政、行政の運営を行っていかなければいけない時代に入っている。国依存ではなく、地方自治体自身が責任能力を持って、行財政運営に当たらなければいけない。そのために市民に問いかけ、市民の納得を得ていく手続が必要だ。

住基ネットは現在までに相当の費用をかけてきたが、市民に利用価値はない。利用価値をつくるために付加機能をたくさんつければリスクが高まる。現時点で接続を中断すべきだと進言してきたが、市長にはその気もない。市民合意を得る手続を欠いた行政主導、民意不在の予算に反対する。

### 賛　成
**開発志向に走らぬ統合計画をつくれ**
無所属　土井　節子

本予算は、合併時に市民に約束した新市建設計画を基本に、福祉、教育等の施策を加味したもので、全体としては賛成する。問題点を指摘する。

地域振興基金3千900万円を使っての3周年イベントは、行政主導で、市民感覚とかけ離れている。見直しすべきだ。住基ネットはプライバシー保護に問題がある。離脱すべきだが、少なくとも市民アンケート、市民選択制の導入を図れ。教育への住民参加、教育行政について、市民に不満の声がある。住民の理解、合意を得る努力、民主的手続を求める。

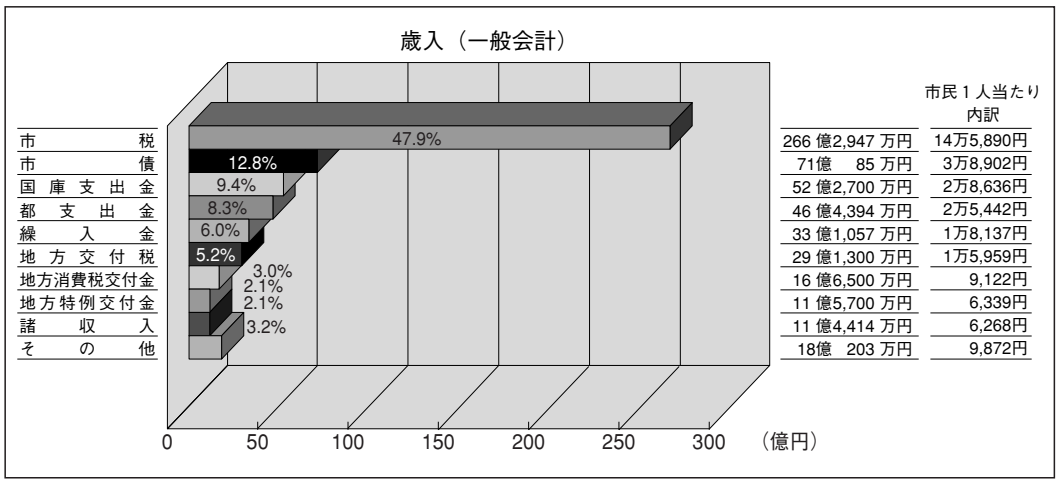
**統合計画策定に向けて**

本市の財政状況は非常に厳しい。国の地方財政制度も先行きが見えない。このことを踏まえて統合計画をつくれ。新庁舎建設は将来の課題とすること。ひばりヶ丘駅南口再開発は公団施行を求めること。北口整備は住民意向を尊重して慎重に対応することを求める。

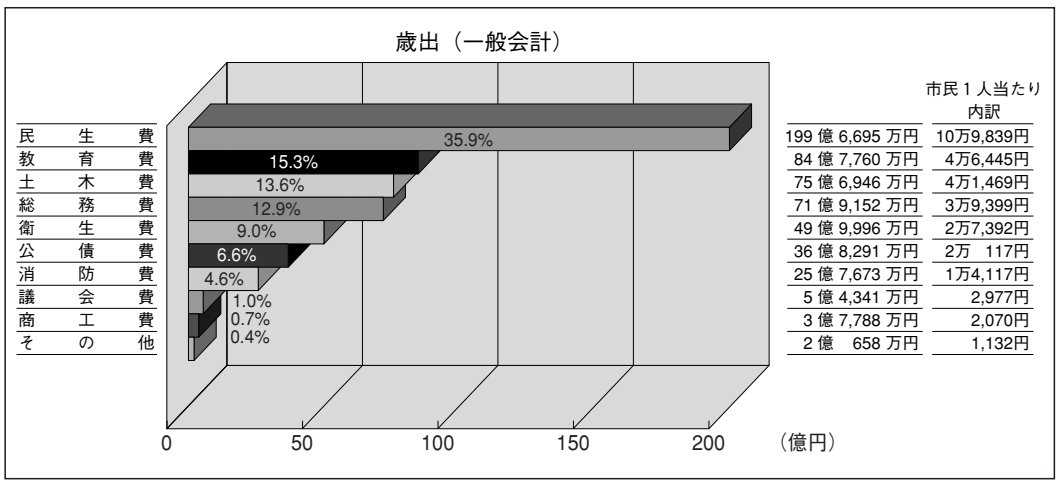
検見川移転が決まった東大農場の自然と緑を守るため、市長は全力を尽くせ。

一方、住基ネットに対する市民アンケート、補助金の見直し、総合計画策定前の市民説明会、障がい児の介助員、振興基金の活用や教育計画への市民参加に課題を残した。また公共施設等の新規整備は精選・抑制する方向で適正配置計画を基本に歯どめが必要。駅前再開発や新庁舎も例外ではない。善処を求め賛成とする。

# 平成15年度 当初予算の概要




| | 市民1人当たり | 内訳 |
|---|---|---|
| 市税 | 266億2,947万円 | 14万5,890円 |
| 市債 | 71億 85万円 | 3万8,902円 |
| 国庫支出金 | 52億2,700万円 | 2万8,636円 |
| 都支出金 | 46億4,394万円 | 2万5,442円 |
| 繰入金 | 33億1,057万円 | 1万8,137円 |
| 地方交付税 | 29億1,300万円 | 1万5,959円 |
| 地方消費税交付金 | 16億6,500万円 | 9,122円 |
| 地方特例交付金 | 11億5,700万円 | 6,339円 |
| 諸収入 | 11億4,414万円 | 6,268円 |
| その他 | 18億 203万円 | 9,872円 |




| | 市民1人当たり | 内訳 |
|---|---|---|
| 民生費 | 199億6,695万円 | 10万9,839円 |
| 教育費 | 84億7,760万円 | 4万6,445円 |
| 土木費 | 75億6,946万円 | 4万1,469円 |
| 総務費 | 71億9,152万円 | 3万9,399円 |
| 衛生費 | 49億9,996万円 | 2万7,392円 |
| 公債費 | 36億8,291万円 | 2万 117円 |
| 消防費 | 25億7,673万円 | 1万4,117円 |
| 議会費 | 5億4,341万円 | 2,977円 |
| 商工費 | 3億7,788万円 | 2,070円 |
| その他 | 2億 658万円 | 1,132円 |

| 会計区分 | 当初予算額 平成15年度 | 当初予算額 平成14年度 | 増減率 |
|---|---|---|---|
| 一般会計 | 555億9,300万円 | 598億5,700万円 | -7.1% |
| 国民健康保険特別会計 | 125億8,158万円 | 121億6,700万円 | 3.4% |
| 下水道事業特別会計 | 46億2,162万円 | 46億6,073万円 | -0.8% |
| 受託水道事業特別会計 | 18億1,979万円 | 19億1,405万円 | -4.9% |
| 中小企業従業員退職金等共済事業特別会計 | 1億1,122万円 | 1億3,935万円 | -20.2% |
| 老人保健(医療)特別会計 | 130億3,330万円 | 139億5,186万円 | -6.6% |
| 駐車場事業特別会計 | 2億1,495万円 | 2億72万円 | 7.1% |
| 介護保険特別会計 | 71億1,184万円 | 65億5,418万円 | 8.5% |
| 合計 | 950億8,730万円 | 994億4,489万円 | -4.4% |

# 常任委員会の主な審査状況

## 企画総務委員会

**「使用料等審議会条例」**

**【説明】** 使用料・手数料等の適正化について審議するため、教育委員会にかかるものも諮問できる機関として審議会を設置するもの

**【質疑応答】** 現在庁内の取りまとめを行っており、これを資料として審議会に提出し、妥当性の判断や修正等について意見をもらう。

委員については、ある程度の専門性が要求されることから、公認会計士、大学教授、民間経営の視点から料金設定の考え方を判断できるような、識見の高い方を想定している。

会議の公開については、審議会の意見を聞いて定める。

**【結果】** 賛成全員で可決

**「手数料条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 改正住民基本台帳法に基づく第2次稼動分として、住民基本台帳カードの交付が8月から開始されることに伴い、事務手数料150円及びカード交付の事務手数料500円について条例に定めるもの

**【質疑応答】** カードの購入費は1千200円を想定しているが、手数料を超える分については、交付税で措置される。

カードの交付想定枚数は、15歳以上人口の約2％（約3千枚）を想定している。

セキュリティ対策としては、インターフェイス等について偽造防止対策等がなされているIC1443タイプ等の仕様を満たすものを発注する。

**【結果】** 賛成多数で可決

**「個人情報保護条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 電子計算組織の結合の禁止を規定する本条例第12条の規定に、通信回線の遮断ができる旨を加える等の改正を行うもの

**【質疑応答】** アクセスログの開示については、国や東京都が検討を開始したところであり、総務省は、開示のためのアクセスログ保存システムを第2次稼動が始まる8月25日をめどに開発することとしている。


田無庁舎1階に新設された情報公開コーナー

現在、庁内の検討組織である基幹システム担当者連絡会でも調査研究している。

個人情報に重大な脅威を及ぼすおそれの高い事象としては、不正アクセス防止装置を通過して行われる不正アクセスやコンピューターウイルスよりシステム機器に異常または不審な動作があらわれる、さらには盗難等による個人情報の流出などを想定している。

**【結果】** 賛成全員で可決

## 文教委員会

**「普通学級に通う障がい児の介助員についての陳情」**

**【趣旨】** 普通学級に通う障がい児に、当事者の要望を反映させた上で、公費による介助員の配置を

**【説明】** 教育委員会の基本姿勢は、適正就学を進めることであり、就学指導委員会の判定と異なり、普通学級への就学を希望する保護者には、介助が必要なときには、保護者の介助等の協力をいただいている。

**【質疑応答】** 世界的にインクルージョン教育への流れがあり、国も検討を進めている。その動向を見守りたい。

昨年同趣旨の陳情が全会一致で採択され、施設については予算化対応を行っているが、介助員については、「障害児教育検討会」を設置して障害児教育はどうあるべきか、基本的なところを考えていきたい。

**【結果】** 賛成全員で採択

**「西東京市行財政改革大綱による「公民館の管理・運営業務の委託化」並びに「公民館の統一」の中止を求める陳情」**

**【趣旨】** 公民館運営業務の委託化及びその統一を中止し、独立地域館体制に戻すことを求める。

**【質疑応答】** 公民館の統一が、公民館運営審議会委員の数の減少につながり、市民参加の後退とならないかということについては、本当の意味での質と量の確保の問題として、行革の視点も考慮しながら検討していきたい。

**【結果】** 賛成少数で不採択

## 厚生委員会

**「国民健康保険条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 国保運営協議会からの答申を得た内容等について条例の一部を改正するもの。具体的には、出産育児一時金を30万円から32万円に、葬祭費を3万円から5万円にそれぞれ引き上げ、保険料率の改正及びそれに伴う保険料減額の額の改正を行い、あわせて法改正に伴い賦課限度額を7万円から8万円に引き上げるもの

**【質疑応答】** 国保運営協議会は、法の定めるところによる市長の諮問機関である。

国保の性格としては、国民皆保険として、社会保険または共済保険に加入されている方以外の方に加入していただくもので、その2分の1を加入者の保険料で賄うことになっている。実際には都内26市中7番目という相当の額の一般会計からの繰入金により賄っており、社会保険加入者から見ると、自分の医療分を支払って、なおかつ国保分を二重に負担しているという考え方もある。

今回の医療分の賦課限度額の引き上げの対象者は、おおむね年収1千万円以上の方である。介護保険分については引き上げになるが、所得の低い層の軽減措置はとっていく。

**【結果】** 賛成多数で可決

## 建設環境委員会

**「中小企業不況対策特別緊急事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 現在の経済状況をかんがみ、融資あっせんの申込期限を平成15年3月31日から平成16年3月31日まで延長するもの

**【質疑応答】** 保証協会の判断でこの制度による融資が受けられない事業者に対しては、借入金額の引き下げを指導するなどの対応を行っているが、現行制度においては、その審査は、あくまでも金融機関が行うものであり、それにかわるものは、現段階ではない。

**【結果】** 賛成全員で可決

**「下水道条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 現行1市2制度となっている下水道使用料について、下水道審議会の答申に従い、当面、低廉である旧田無市の料金体系に統一するもの。なお、答申においては、今後の課題として、その後の料金改定について、社会情勢の変化及び下水道事業のあり方を十分検討して判断すべきとされている。

**【質疑応答】** 答申の取りまとめに当たっては、会長案を軸に副会長の私案なども踏まえて協議を重ねたものである。改善項目やその可能性を検証して、最終案となった。その中には非常に難しい問題も含まれるが、最善の努力を重ねていくものである。

料金の統一が半年先になることについては、システムの修正だけでなく、そのための東京都との手続、テスト期間、周知期間等を含めて実際の改定までにそれだけの期間を要するということである。

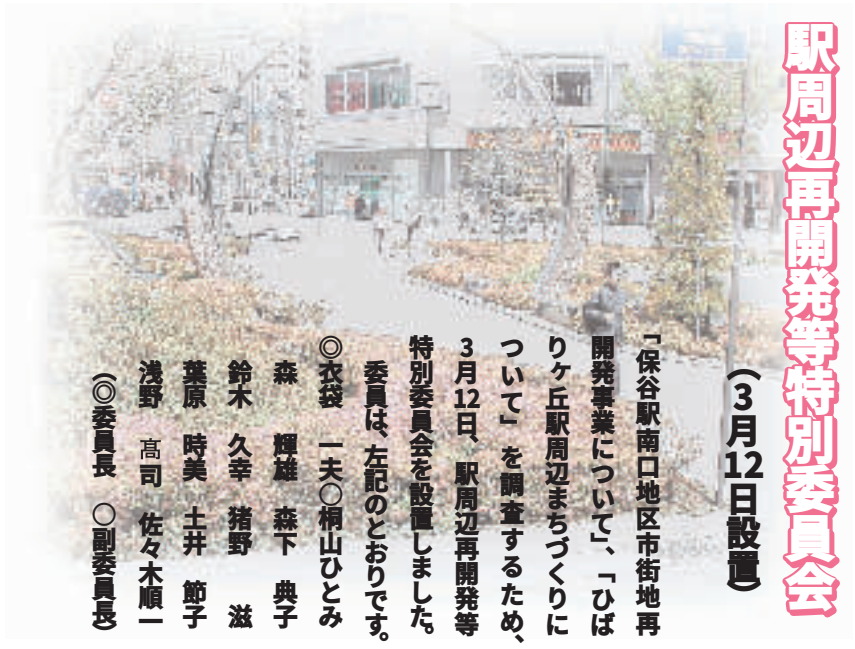
**【結果】** 賛成全員で可決

## 3月定例会　議案の議決結果一覧

○賛成　×反対

| 件名＼会派（　）は所属議員 | | 西東京市議会公明党（7） | 日本共産党西東京市議団（6） | 自由民主党西東京市議団（6） | 民主党西東京（5） | 自由民主党（5） | 生活者ネットワーク（3） | 市民クラブ（2） | 無所属・無所属クラブ（1） | 無所属・無所属市民の会（1） | 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 補正予算 | ●一般会計補正予算（第2号） | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | ●国民健康保険特別会計補正予算（第2号）<br>●下水道事業特別会計補正予算（第2号）<br>●受託水道事業特別会計補正予算（第1号）<br>●介護保険特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 当初予算 | ●平成15年度一般会計予算 | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |
| | ●平成15年度国民健康保険特別会計予算<br>●平成15年度介護保険特別会計予算 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | ●平成15年度下水道事業特別会計予算<br>●平成15年度受託水道事業特別会計予算<br>●平成15年度中小企業従業員退職金等共済事業特別会計予算<br>●平成15年度老人保健（医療）特別会計予算<br>●平成15年度駐車場事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 制定条例 | ●使用料等審議会条例<br>●職員の公益法人等への派遣等に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 改正条例 | ●個人情報保護条例<br>●非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例<br>●心身障害者福祉手当条例<br>●予防接種健康被害調査委員会条例<br>●休日診療所設置条例<br>●乳幼児の医療費の助成に関する条例<br>●市立児童館条例<br>●中小企業不況対策特別緊急事業資金融資あっせん条例<br>●下水道条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | ●手数料条例 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | × | 可決 |
| | ●国民健康保険条例<br>●介護保険条例 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| その他 | ●教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| | ●西東京市、柳泉園組合及び多摩六都科学館組合公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 同意 |
| 議員提出議案 | ●専決処分事項の指定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | ●患者負担増の凍結・見直しに関する意見書 | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 否決 |

# 駅周辺再開発等特別委員会



（3月12日設置）

「保谷駅南口地区市街地再開発事業について」、「ひばりヶ丘駅周辺まちづくりについて」を調査するため、3月12日、駅周辺再開発等特別委員会を設置しました。

委員は、左記のとおりです。

◎衣袋　一夫　○桐山ひとみ
森　輝雄　森下　典子
鈴木　久幸　猪野　滋
葉原　時美　土井　節子
浅野　高司　佐々木順一
（◎委員長　○副委員長）

## 請願・陳情の結果

（　）は付託委員会

**採択されたもの**

○住基ネット第2次稼働に伴う住基カード導入に関する陳情（企画総務）
○東京大学農学部附属農場の移転問題に関する陳情（企画総務）
○普通学級に通う障がい児の介助員についての陳情（文教）



保谷駅北口に乗り入れたはなバス

○北原児童館建てかえに関する陳情（厚生）
○北原児童館建てかえについての陳情（厚生）
○使い捨てプラスチック容器を減らす努力に関する陳情（建設環境）
○はなバスルート運行に関する陳情（建設環境）

**不採択となったもの**

○東大原子核研究所跡地に原爆犠牲者慰霊碑建立を求める陳情（企画総務）
○西東京市行財政改革大綱による「公民館の管理・運営業務の委託化」並びに「公民館の統一」の中止を求める陳情（文教）
○下保谷福祉会館浴場を公共浴場化への陳情（厚生）
○介護保険料の値上げをしないことを求める陳情（厚生）



北原児童館

○患者負担増の凍結・見直しに関する陳情（厚生）
○医療改定実施の中止を求める意見書採択の陳情（厚生）
○西原北学童クラブの存続を求める陳情（厚生）
○年金の物価スライド凍結解除に反対する意見書採択の陳情（厚生）
○国民健康保険料の値下げを求める陳情（厚生）

○はなバス運行ルート変更に関する請願（建設環境）
○保谷駅北口のロータリー整備計画についての陳情（建設環境）
○公共施設バリアフリーでのエスカレーター設置について慎重審議、再考の陳情（建設環境）

**継続審査となったもの**

○政府に「平和の意見書」の提出を求める請願（企画総務）
○文化問題懇談会（仮称）の設置に関する陳情（厚生）
○谷戸せせらぎ公園の自由池のさくに関する陳情（建設環境）
○環境問題に係る粒子状物質減少装置装着助成に関する陳情（建設環境）

## 編集後記

さわやかな新緑の季節となりました。西東京にも多くの緑が残されており、我々市民に安らぎを提供してくれています。皆様もぜひ天気のよい日に、市内を散策してみてはいかがでしょうか？ふとしたところに新しい発見があるかもしれません。

さて、3月定例会では、予算案を中心にさまざまな議案をはじめ請願・陳情が上程され、連日夜遅くまで白熱した議論が交わされました。それらは、18万西東京市民の皆様の生活に非常に身近な問題であり、その結果は、皆様の生活に直接関係してまいります。もっと多くの方々に議会に関心を寄せていただきたいと願っております。

「議会だより」では、市民の皆様と市議会を結ぶその橋渡しとして、議会の結果を正確に、できる限りわかりやすくお伝えできるよう紙面づくりに腐心しております。皆様のご意見、ご要望等もぜひお聞かせください。

